



第3回学校運営協議会報告

令和5年度第3回学校運営協議会を2月26日に開催しました。

最初に今年度の活動状況報告を行い、コロナ禍明け学校祭等や本校生徒が地域の出で行く活動ができた事を報告。続いて、学校運営の取組状況評価・改善策協議を学校関係者評価書の資料を用いて行い、最後に、次年度の活動計画協議を実施し閉会しました。



1 協議事項（*主な意見）

<学校運営の取組状況評価・改善策協議>

◎授業や行事に対して生徒と保護者の評価の違いは何が理由なのか？

（生徒の評価は高い項目が多いが、保護者の一部には低い評価をしている項目がある。）

・生徒が学校生活の様子を保護者にあまり話していない現状があると思う。

この状況を踏まえて、生徒たちが楽しく学校生活を送っている様子など保護者への情報提供を積極的に行うことが必要があると考えます。

◎施設・設備に対する不十分な理由は何か？

・寒い時期のアンケートのため、暖房についてのことだと思う。トイレ等の整備も要求されているが、道財政が厳しいことからなかなか要求が受け入れてもらえない状況である。

<次年度活動計画協議>

（1）地域との連携強化

① 学校運営協議会と教職員の連携を強化し、共通理解を図る。

・就業体験学習～受入先確保への協力体制づくりに向けた取組

次年度より、1年生にも実施したい。（次年度6月、2年生・12月、1年生）

次年度以降は、1年生のみでの実施と考えている。

*生徒の希望と受け入れ先との対応について、ミスマッチが生まれないように配慮が必要

・学校PRパンフレットの作成～関係機関との協力体制づくりに向けた取組

次年度は学校主体で進めていきたい。

*事前に関係機関へ連絡をすることで協力は得られると思う。

*地域の方でいろいろなノウハウを持っている人がいるので情報提供する。

② 小中学校との連携を強化する。

・長期休業中の学習サポート継続（公営塾との連携）

・小学校への走り方教室等の継続

*是非、継続して欲しい。

③ 地域の教育力を活用した授業づくり

・長寿大学との関わり等

*是非、継続して欲しい。長寿大学の生徒さんも大変喜んでいた。

（2）公営塾（つなぐ）との連携

（3）ICT機器を活用した授業

（4）生徒たちの個性に応じた教育相談の充実

（5）部活動の活性化

*中学校との部活交流を継続して欲しい。

<その他～本校の魅力を伝える手立て等>

*興部高校の良さをもっと地域に知ってもらうため、学校を開放する取組を行うと良い

*公開授業週間に特定の日時を設定し、本校職員が授業案内をする機会をつくると良い